



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月12日

上場会社名 中央自動車工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 8117 URL <https://www.central-auto.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂田 信一郎
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務本部長 (氏名) 住吉 哲也 TEL 06-6443-5192
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	34,242	12.8	8,344	2.0	9,487	2.7	7,214	11.7
2025年3月期第3四半期	30,362	2.9	8,181	6.1	9,240	7.3	6,456	8.3

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 7,778百万円(23.2%) 2025年3月期第3四半期 6,314百万円(△6.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	130.58	—
2025年3月期第3四半期	116.94	—

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	68,780	60,414	87.8	1,093.18
2025年3月期	63,492	55,701	87.7	1,008.52

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 60,414百万円 2025年3月期 55,701百万円

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	68.00	—	91.00	159.00
2026年3月期	—	26.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	31.00	57.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2026年3月期(予想)の年間配当金については、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,500	9.5	11,800	6.9	13,000	4.7	9,350	7.7	169.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っており、2026年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該株式分割の影響を考慮し算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社 (社名) 森田産業株式会社 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	60,060,000株	2025年3月期	60,060,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	4,795,117株	2025年3月期	4,829,055株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	55,247,919株	2025年3月期3Q	55,213,275株

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数 (普通株式) を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、賃金上昇や個人消費の下支え等により緩やかに回復基調で推移しました。一方、物価上昇による家計負担の増加や貿易摩擦の影響に伴う輸出の減少、輸入コストの上昇等の要因により、先行きは依然として不透明な状況が続いています。

4～12月の国内新車総販売台数(軽を含む)は、登録車の低迷の影響から、前年同期比0.3%減の約328万台となりました。内訳は、登録車が同2.4%減の約207万台、軽自動車が同3.4%増の約121万台となりました。

このような環境下、当社グループは、2030年に向けたパーパス「未来のモビリティ社会における最良のパートナー」を実現するため、地域密着型営業により国内外の新規開拓と高付加価値商材の拡販に努めるとともに、M&Aの推進による新たな領域へのビジネス創出に取り組みました。

これにより、当社グループの売上高は342億42百万円（前年同期比113%）、営業利益は83億44百万円（同102%）、経常利益は94億87百万円（同103%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は72億14百万円（同112%）となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

(自動車部品・用品等販売事業)

当セグメントにおきましては、国内部門では、地域密着型営業の徹底と研究開発施設R&Dセンターの見学誘致によるお客様との関係強化に努め、新規開拓および高付加価値商材の拡販を推進しました。また、アルコール検知器では買い替え需要および新規顧客獲得に取り組み、シェア拡大に努めました。

海外部門では、引き続き国内外のグループ会社と連携した地域密着営業を推進し、より付加価値の高いオリジナル商材の拡販や新規開拓に取り組みました。

これにより、売上高は260億39百万円（前年同期比112%）、セグメント利益につきましては75億24百万円（同101%）となりました。なお、上記実績のうち、アルコール検知器に関しては、売上高11億11百万円（同123%）となりました。

(自動車処分事業)

当セグメントにおきましては、連結子会社の株式会社A B Tは、売却価格の水準が上昇傾向になるなか、上半期に多く受注した車両を適正かつ効率的に処理を行い、安定した事業を推進いたしました。

これにより、売上高は82億3百万円（前年同期比117%）、セグメント利益につきましては8億17百万円（同114%）となりました。

セグメントの業績(連結売上高)

(単位：百万円)

	前 期	当 期	対前期比(%)
自動車部品・用品等販売事業	23,349	26,039	11.5
内、国内販売	17,698	18,386	3.9
内、海外販売	5,651	7,653	35.4
自動車処分事業	7,013	8,203	17.0
合 計	30,362	34,242	12.8

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態を分析しますと、

- ① 総資産合計は687億80百万円と前連結会計年度末に比べて52億87百万円増加しております。
増加の主なものは、現金及び預金が39億62百万円、受取手形及び売掛金が3億72百万円、
商品及び製品が3億98百万円、投資有価証券が14億38百万円であります。
減少の主なものは、流動資産のその他が3億81百万円、のれんが3億63百万円であります。
- ② 負債合計は83億65百万円と前連結会計年度末に比べて5億74百万円増加しております。
増加の主なものは、支払手形及び買掛金が16億25百万円、流動負債のその他が2億94百万円であります。
減少の主なものは、未払法人税等が12億83百万円及び賞与引当金が2億48百万円であります。
- ③ 純資産合計は604億14百万円と前連結会計年度末に比べて47億12百万円増加しております。
増加の主なものは、親会社株主に帰属する四半期純利益が72億14百万円、その他有価証券評価差額金が
5億85百万円であります。
減少の主なものは、配当金の支払いにより利益剰余金が31億28百万円であります。
なお、自己資本比率は、87.7%から87.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想（2025年11月13日公表）につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績が概ね計画通りに推移しておりますので、現時点における業績予想値の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,560	27,522
受取手形及び売掛金	4,535	4,908
商品及び製品	2,129	2,528
仕掛品	11	12
原材料及び貯蔵品	17	17
その他	1,205	824
貸倒引当金	△10	△6
流動資産合計	31,449	35,806
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,927	3,837
土地	5,385	5,466
その他（純額）	259	304
有形固定資産合計	9,572	9,608
無形固定資産		
のれん	3,487	3,123
その他	107	93
無形固定資産合計	3,595	3,216
投資その他の資産		
投資有価証券	17,769	19,208
長期貸付金	—	0
繰延税金資産	252	55
その他	854	894
貸倒引当金	△0	△10
投資その他の資産合計	18,875	20,148
固定資産合計	32,043	32,973
資産合計	63,492	68,780
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,569	4,195
未払法人税等	2,131	848
賞与引当金	511	262
その他	1,267	1,562
流動負債合計	6,480	6,869
固定負債		
退職給付に係る負債	1,155	1,202
その他	154	293
固定負債合計	1,310	1,496
負債合計	7,790	8,365

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,001	1,001
資本剰余金	4,985	5,044
利益剰余金	47,769	51,855
自己株式	△582	△578
株主資本合計	53,173	57,322
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,442	3,027
繰延ヘッジ損益	2	△5
為替換算調整勘定	12	0
退職給付に係る調整累計額	71	70
その他の包括利益累計額合計	2,527	3,092
純資産合計	55,701	60,414
負債純資産合計	63,492	68,780

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	30,362	34,242
売上原価	16,876	19,979
売上総利益	13,486	14,262
販売費及び一般管理費	5,304	5,918
営業利益	8,181	8,344
営業外収益		
受取利息	10	11
受取配当金	204	256
受取賃貸料	38	38
持分法による投資利益	763	766
その他	64	105
営業外収益合計	1,082	1,177
営業外費用		
支払手数料	5	5
賃貸収入原価	13	13
その他	4	15
営業外費用合計	23	34
経常利益	9,240	9,487
特別利益		
負ののれん発生益	—	600
特別利益合計	—	600
税金等調整前四半期純利益	9,240	10,087
法人税、住民税及び事業税	2,589	2,643
法人税等調整額	194	230
法人税等合計	2,784	2,873
四半期純利益	6,456	7,214
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,456	7,214

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	6,456	7,214
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32	359
繰延ヘッジ損益	△8	△7
為替換算調整勘定	△10	△12
退職給付に係る調整額	△46	2
持分法適用会社に対する持分相当額	△109	222
その他の包括利益合計	△141	564
四半期包括利益	6,314	7,778
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,314	7,778

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	合計
	自動車部品・用品等販売事業	自動車処分事業	計		
売上高					
国内	17,698	7,013	24,711	—	24,711
海外	5,651	—	5,651	—	5,651
顧客との契約から生じる収益	23,349	7,013	30,362	—	30,362
外部顧客への売上高	23,349	7,013	30,362	—	30,362
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	23,349	7,013	30,362	—	30,362
セグメント利益	7,463	718	8,181	0	8,181

- (注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。
 2. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去額が含まれております。
 3. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国内と海外に分類しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

2024年12月20日に株式会社ケー・エム・エンタープライズの株式を取得し子会社化いたしました。これにより「自動車部品・用品等販売事業」セグメントにおいて、のれんの金額が増加しております。
 当該事象によるのれんの発生額は、248百万円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	合計
	自動車部品・用品等販売事業	自動車処分事業	計		
売上高					
国内	18,386	8,203	26,589	—	26,589
海外	7,653	—	7,653	—	7,653
顧客との契約から生じる収益	26,039	8,203	34,242	—	34,242
外部顧客への売上高	26,039	8,203	34,242	—	34,242
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	26,039	8,203	34,242	—	34,242
セグメント利益	7,524	817	8,341	2	8,344

- (注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。
2. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去額が含まれております。
3. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国内と海外に分類しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

2025年8月29日に森田産業株式会社の株式を取得し子会社化いたしました。これにより「自動車部品・用品等販売事業」セグメントにおいて、負ののれん発生益を計上いたしました。

当該事象による負ののれん発生益の計上額は、600百万円であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	145百万円	241百万円
のれんの償却額	332	363